

西小物語

【校訓】

- ゆめ・あこがれ（知）
- えがお（徳）
- げんき（体）

諫早市立西諫早小学校
学校だより
令和6年6月7日（金）
文責：原田 秀紀

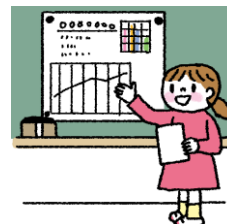


木々の緑も深みを増して、初夏を感じる季節となりました。先月末に開催した運動会には多くの保護者・ご家族の皆様に参加いただき、感謝申し上げます。来賓の皆様から「一生懸命取り組む子供たちの姿に元気をもらった。」とお褒めの言葉をいただき、大成功でした。運動会後の片付けにもご協力いただき、西諫早小のチームワークの素晴らしさをあらためて感じました。

さて、1学期も後半に入り、子供たちには運動会への取組で養った「協力することが大きな成功につながる」と「最後まであきらめずに頑張る気持ちの大切さ」を学習や係、当番活動などで生かしていくように励ましているところです。まだまだ運動会の疲れが抜けなかったり、休みの日のクラブ活動や高校総体等の応援でゆっくり休めなかったりして月曜日に元気がない子供、休みがちな子供がいて心配ですが、早く生活のリズムを取り戻して健康的な日常を過ごせることを願っています。保護者の皆様のお力添えをよろしくお願いします。



確かな力を付けてハッピーに！



運動会を通して育成した集団のまとまりや協力し合うことを、今度は国語や理科、音楽、図工など学習の場面で協働学習や学び合いの中で生かしながら、個々人の学力向上と学級全体のレベルアップに重点を置いた教育活動を進めています。本校では今年度、子供たちの学力向上のため重点目標として次の2点を掲げています。

- ①基礎学力の確実な定着と向上
- ②学んだことを日常生活や行事、体験活動などの場面で生かす。

①の基礎学力とは「読み・書き・計算」のことですが、この中でも「読み」「書き」に大きく関係する「語彙力＝知っている言葉を増やす（意味も含めて）」は要となる大切な要素です。そのため、昔も今も自分が都合の良い時間に興味のある書物を通して言葉に触れることができるので「読書」が進められています。また、「読書」は語彙力を伸ばすだけでなく、いろんな人の考えに触れることができるので自らの心も豊かにしてくれるものです。ですから、子供たちには多くの本を手にしてほしいです。

②は活用力・応用力と言われるものですが、①でお話した基礎学力が身に付いていなければ発揮するのが難しい力になります。学校生活では朝の会での1分間スピーチや行事での進行、全校へ呼びかけるポスターの製作、給食時間の放送など活かす場面は多くありますので、経験を積み重ねて確かな力を育てていきます。

子供同士が知恵を出し合い、自らの成長を実感できる場面を増やしていきます。

プール掃除

来週6月12日（水）に予定していますプール開きに向けて、5・6年生の子供たちが先週掃除をしてくださいました。プールの中についた藻をデッキブラシでこすったり、プールサイドの溜まった枯葉を集めたり、更衣室やトイレを拭いたりして、全学年の子供たちが気持ちよく使うことができるようにきれいにしてくれました。真面目に掃除をしている姿やホースから出ている水が体にかかった時に上がる歓声から、水泳の学習を楽しみにしていることが伝わってきました。

また、このシーンでは水をかける役割と磨く役割とに分かれたり、疲れたら交代したりして効率よく作業を進めていました。当たり前のように、高学年になると自分たちの目で見て判断して、学級担任に相談しながら効率よく進めることができる力を身に付けているということです。大人社会においても大切な力が既に身に付いているということで、とても嬉しい気持ちになりました。



「水泳の学習」って、なぜ必要なの？

私たちは日常生活の大部分を陸上で過ごしていますから…

- ①「水の中で運動する」という点で、陸上における各種の運動と違う点を理解するため。
- ②水の物理的特性を理解することが、「水泳系で求められる身体能力を身に付けること、また、水中での安全に関する知的な発達を促すこと、さらに、水の事故を未然に防ぐ論理的な思考力を育むこと」につながる。



メディアに関する講話



今月24日（月）から始まる「西小っ子の心を見つめる」教育週間において、4年生以上の子供たちと全保護者を対象に「正しいメディアの利用の仕方とメディアが体に与える影響」をテーマにメディア講演会を開催いたします。昨今、SNS 投稿による人権侵害やゲームの課金による多額の請求、また生活のリズムが崩れて不登校になるなど、多くの課題が叫ばれていますので、自らの生活を見直す機会になればと思います。保護者の皆様対象の講話を準備しておりますので、どうぞご参加ください。

6月26日（水）
西諫早小 体育館にて

3校時（10：10～）：4～6年児童対象
4校時（11：05～）：保護者対象

